

としよかんの(と・ん)をとって「トントン」といいます

TOMTON



図書館キャラクター
フクちゃん

LIBRARY NEWS No.90 2026年4月



今年度の TOMTON は「動物」を特集します。

今回は「犬」に関する本を集めました。

(凡例) 請求記号 『 書名 』 著者名 出版社 出版年

645.6 『まるごとわかる犬種大図鑑 人気種から珍種まで181犬種を紹介! 改訂版』
若山 正之/監修 Gakken 2023

世界の犬種181種の紹介と、犬の飼育に必要な情報の2部構成になっています。これから犬を飼おうとしている人だけでなく、すでに飼っている人が愛犬のことをもっと深く知り、より豊かな暮らしを送るためのヒントが満載です。



E え 『ぼくのいぬはどうしてこんなにかわいいのか』

しゅん/作 えがしら みちこ/絵 KADOKAWA 2023

小学2年生の男の子・しゅん君による「ぼくの犬はどうしてこんなにかわいいのか」をテーマとした自由研究から生まれた絵本です。おばあちゃん犬のチャコとしゅん君の間にある絆が、優しくかわいらしい絵で描かれています。年をとっていく愛犬への愛情に心を打たれます。

FM HOT 839「図書館へ行こう」放送中!!

図書館職員による図書館イベントやおすすめ本の紹介

- 第1週火曜日 11:35 頃 橋本図書館
 - 第2週火曜日 11:35 頃 相模大野図書館
 - 第3週火曜日 11:35 頃 相模原市立図書館
 - 第4週火曜日 11:35 頃 図書館豆知識
- * 再放送は翌水曜日 18:05 頃、翌木曜日 16:15 頃、翌金曜日 9:05 頃から放送!
- * 公式YouTubeでアーカイブ公開中!

「図書館へ行こう」の放送は <https://fmplapl.com/fmsagami>
FM HOT 839 無料公式アプリで聴けます
ラジオは停電でも防災情報が聴ける防災メディア!!
FMHOT839MHz



【発行】 相模原市立図書館
視聴覚ライブラリー

【所在地】 相模原市中央区鹿沼台 2-13-1

【TEL】 042-754-3604(図書館)
042-753-2401(視聴覚ライブラリー)

ホームページ Facebook X (旧ツイッター) YouTube





J933 『マイヤーさんと大きくなりすぎた犬』

リリアン・ムーア／作 レオーネ・アデルソン／作 小宮 由／訳
Kei s a i t o／絵 さ・え・ら書房 2025

ノディンさん一家に子犬がやってきました。バターボールと名付けられかわいがられていましたが、どんどん大きくなります。そのうえ、いたずら好きであちこちで騒動を巻き起こし、とうとう犬の捕獲人マイヤーさんのところに連れていかれました。この先はどうになってしまうのでしょうか？人と犬が心を通わせる、心温まる物語です。

645.6 『獣医師が教える愛犬のためのごはんと健康管理』

佐藤 貴紀／著 緑書房 2025

愛犬の健康を支える“食”と“家庭でのケア”に焦点を当て、やさしく解説しています。病気にならないための予防から、食事管理、よくある不調とそのサイン、飼い主としてできる対応までを、犬の栄養学に造詣の深い獣医師が一冊にまとめました。また、巻末のペット栄養管理師による、愛犬の体を整える手作りごはん 14 のレシピも必見です。



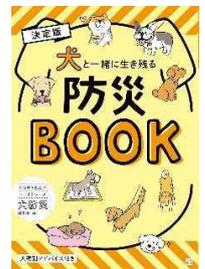
F 『犬は知っている』『やっぱり犬は知っている』 大倉 崇裕／著 双葉社 2024、2026

ゴールデン・レトリバーの“ピーボ”は、患者の心のケアや治療のサポートを行う訓練を受けたファシリテッドッグです。ハンドラー（サポート役）の笠門巡查部長と警察病院に常勤しています。いつもは、小児科病棟で患者を癒している彼らですが、実は特別病棟に入院する犯罪者の心を開かせ、情報を引き出すという秘密の任務にもあたっています。犬が主役という珍しい警察ミステリーです。

369.3 『犬と一緒に生き残る防災BOOK 決定版』

犬防災編集部／編 日東書院本社 2021

多くの災害に見舞われる日本で、“愛犬と一緒に生き残る”ための知識が身につく本です。被災時・避難後の様々な状況の対応方法は、知っておくと実際の迅速な行動に結びつくでしょう。犬の応急処置法は、普段の生活でも役立つ知識です。また、健康管理や人への慣れやすさなど、日頃の犬への接し方がとても大切だと知ることができます。



645.6 『うちの犬のためのソーイング』

タニヤ・ニューホルム／著 ランカラみほこ／訳 日本ヴォーグ社 2023

フィンランドの犬服ソーイング本『ompele koiralle』の翻訳版です。散歩用バッグ、シューズ、防寒・防滴の暖かなウェア、夜の暗いところでも目立つ反射ウェアなどの、実用性が高く小型犬から大型犬まで使えるアイテムが多数掲載されています。実物大型紙も2枚ついています。

489.56 『世界の飼い犬と野生犬』

トム・ジャクソン／著 倉橋 俊介／訳 菊水 健史／監修 エクスナレッジ 2024

さまざまな犬種に分かれた犬たちの姿や習性、人間とのかかわり、犬種の成り立ちや驚きの生態などが美しい写真と共に解説されています。飼い犬のルーツとなる野生の犬たちやキツネ、オオカミのほか、多種多様なかわいい飼い犬たちの姿を存分に楽しむことができます。



ビデオ・CDコーナーからのおすすめ

作業の合間の
ひとときに



心なごむ 作品紹介

春ははじまりの季節です。新しいこと、やる
ことがたくさんあり、何かと忙しい時期です。
その合間のひとときに（もちろん作業中でも）、
心なごむ音楽を紹介します。

CD CJ01019 コ

『Coffee break jazz piano Premium blend』
ユニバーサルミュージック 2015

人気の「コーヒー・ブレイク」シリーズから
初のジャズ・ピアノを特集したアルバムです。
タイトル通りコーヒーを飲みながら、ほっと
したい時に最適な楽曲が豊富に収録されて
います。

CD CN02329 ア

『おいしいパスタがあると聞いて』
あいみょん／演奏
ワーナーミュージック・ジャパン 2020
現代のポップスと往年のフォークソング
が融合した、どこか懐かしさを感じる楽曲
が魅力的なアルバムです。誰もが共感でき
る感情を正確に捉え楽曲に投影させる、
あいみょんの才能が光る作品集です。

CD CC01510 Hキ

『聴いてよかったクラシック
バロックでいきいき』
ワーナーミュージック・ジャパン 1997
どこかで耳にしたことがあるバロック
時代の名曲が収録されています。「春」「水上
の音楽」など生き生きとした楽曲が、明るく
華やかな気分になさしてくれます。

調べものコーナーから



新着本のご紹介



新しく受入した参考資料・郷土資料の中から、今号の特集テーマ「犬」に合わせた本を
紹介します。

R645 『必ず知っておきたい犬と猫に危険な有毒植物図鑑』

土橋 豊／著 高島 一昭／監修 緑書房 2025



本書は、野菜や観葉植物、散歩コースに生えているような植物まで、
犬と猫に有毒な約550種類の植物を掲載した図鑑となっています。ま
た、植物愛好家が犬と猫を家に迎え入れることを想定し、有毒情報の
ない植物も85種類掲載されています。

各植物の生息場所、危険度、見た目の特徴と実物の写真、食べたり
触れたりしてしまった場合の症状や対処法まで事細かに書かれてい
るほか、いざというとき、「つる植物かどうか」「葉脈の有無」とい
った見た目の特徴からすぐに植物を調べられる簡易検索表が掲載さ
れています。



視聴覚ライブラリーからのお知らせ

ミニシアター開催予定作品

視聴覚ライブラリーでは、毎月、市立図書館2階の視聴覚室で「ミニシアター」を開催しています。

鑑賞にあたっては事前申込（窓口または電話）が必要です。詳細は館内ポスターなどをご確認いただくか、視聴覚ライブラリーへお問い合わせください。

- 4月 『シェーン』
監督：ジョージ・スティーヴンス
1953年/アメリカ/カラー/字幕/118分
- 5月 『人生、いろどり』 監督：御法川 修
2012年/日本/カラー/112分
- 6月 『第三の男』 監督：キャロル・リード
1949年/イギリス/白黒/字幕/100分

視聴覚ライブラリーでは、市内の施設や団体に様々な映像資料の貸出をしています。その中から、担当イチオシのDVDを紹介します。

でんじろう先生のはぴエネ！第1巻

2018年/38分

米村でんじろう先生が、実験を通して楽しくエコロジーになることを教えてくれる、教育ビデオです。

第1巻では、「天然ガスを入れるタンクはなぜ丸い？」「鉄の船はなぜ浮かぶ？」など、日常の些細な疑問を、子どもにも分かりやすく解説しています。科学の楽しさを再認識できる作品です。

お問い合わせ 視聴覚ライブラリー（市立図書館2階）
電話：042-753-2401



← ホームページはこちら

|| 事業報告 ||

「としょかん福袋」 令和8年1月6日（火）

毎年ご好評をいただいている「としょかん福袋」ですが、今年も大人向けと子ども向けを計75セットご用意しました。袋についているラベルには、中に入っている本のヒントとなるキャッチフレーズが書かれており、どんな本が入っているのかは借りてみないとわからないという楽しみがあります。

また、今年も中央区誕生15周年にちなみ、中央区に関連したキーワードをもとに選書した福袋もご用意しました。



「としょかん福袋」



「早わかり俳句講座」

～ゆるふわ吟行 in 図書館～ 「早わかり俳句講座」 令和8年1月27日（火） 参加人数：23名

講師は俳句歴35年、市内外で数多くの俳句講座などを開催する大元祐子先生。座学の後、参加者は図書館内や隣接する鹿沼公園を散策しながら作句し、その後の句会にて各自気に入った俳句とその理由を発表。すべての句に先生からの講評も。講座後には先生へインタビューし、「図書館へ行こう」2月第3週分で放送しました。

～シティプロモーション戦略課連携事業～

「仙客亭柏琳と音でつづる江戸景色」

思いがけず雪景色となった当日ですが、無事開催。柏琳の六代目の子孫で、市内で印刷業・出版業を営む荒井さんによる講演と、市内在住の女性邦楽ユニット「あさきゆめみし」さんによるミニコンサートのコラボにより、江戸の情緒に触れる時間になりました。事業後に講師の荒井さんに当日のさわりをお話いただいた「図書館へ行こう annex VOL.1」は、図書館公式YouTubeで公開中です。

令和8年2月7日（土）
参加人数：43名（1回目）
：35名（2回目）



「仙客亭柏琳と音でつづる江戸景色」